

レポート・論文・プレゼンのコツをつかむ本

Reference books for Writing report, thesis & Presentation

図書タイトル / 著者

所在 & 請求記号

推薦文

できる PowerPoint 2010 : Windows 7/Vista/XP 対応 / 井上香緒里, できるシリーズ編集部著

大岡山 : B1F—一般図書 007.63/I

学部四年生になり研究室に配属された後は、必ずやパワーポイントを使ったプレゼンを頻繁に行うでしょう。時間に余裕のある三年生までのうちに、パワーポイントの基本的な操作を覚えてしまうと楽です。

学生・研究者のための使える!PowerPoint スライドデザイン : 伝わるプレゼン 1つの原理と3つの技術 / 宮野公樹著

すずかけ台 : 3F—一般図書 007.63/M

良いプレゼンとはなんだろうか?

著者は主張のツールとして「スライド×デザイン」の重要性を強く訴えている。本書はスライドの作例をふんだんに盛り込む内容となっており、読者がスライドを作成する際に大きな助けとなることだろう。

LATEX2 ϵ 美文書作成入門 / 奥村晴彦著

大岡山 : B1F—一般図書, すずかけ台 : 3F—一般図書 021.49/O

正直私は tex のファンでないどころか、tex が嫌いなほどですが、論文を書くときに使うソフトといえば、tex !

この本は、tex の本の定番であり、特に初心者入門書としてお薦めします。

図書タイトル / 著者

所在 & 請求記号

推薦文

レポートの組み立て方 / 木下是雄著

大岡山：B1F-文庫・新書 080/Tki/1

レポートを書くにあたっての基本的なルール、決まり事がまとめられています。この本を読まないでレポートを書くと、客観的な事実と主観的な意見が混ざった読みづらいものになる可能性が高いので読んだ方がいいです。

私が大学に入学してから初めて読んだレポートの書き方に関する本です。レポートの書き方に絶対的な正解はないと思っていますが、書き方の参考としては非常によい本だと思います。

理科系の作文技術 / 木下是雄著

大岡山：1F-事務用書庫1 081/Ty/624, B1F-一般図書 507/Ki

すずかけ台：3F-一般図書 407/Ki

レポートの書き方の本としては、まさに王道中の王道の本です。文章の書き方のみならず、図や表の書き方や単位・量記号の使い方などの理系独特の文書作成技法が余すところなく収録されています。読む本に迷ったら、まずはこの本を読んでみては？

東工大に入学したからには、研究計画書や論文などの「理科系文書」を作成する機会が、今後多くなるだろう。

文章の組み立て方、事実と意見の書き分けなど、理科系文書を作成する際のマナーがこの書には明快に記されている。

レポート初心者『古典的』道しるべがこちら。独特の読みにくさもある一方、現教員が学生時に参考にした本でもあります。「図表のキャプションの場所は？」、「事実と意見の書き分けは？」、「参考文献のつけ方は？」などの質問にドキッとしたら、ぜひ参照して下さい。特に、目標規定文、抄録の重要性、逆茂木型の文章、の部分は必見です！

本書では理科系の学生や社会人に向けて、論文・レポート・説明書・仕様書など、様々な目的で書かれる文章の技術をわかりやすく伝えている。30年以上前に出版され、今なお多くの人々に読み継がれている名著。

図書タイトル / 著者

所在 & 請求記号

推薦文

段取り力：「うまくいく人」はここがちがう / 斎藤孝著

大岡山：B1F—一般図書 159/Sa

「物事のうまくいく、いかないは全て『段取り』がうまくできたかで決まる」という考えの基に、具体的な事例を交えつつ話が進められます。「文章の書き方」に対しての段取りについても触れられているので、論文やプレゼンの準備に役立つと思います。

社会科学系のための「優秀論文」作成術：プロの学术论文から卒論まで / 川崎剛著

大岡山：B1F—一般図書 307/Ka

自分自身が社会科学系の学生なので、論文を書く時は本当に悩むところが多い。この作成術を参考にすれば、分かりやすくていい論文が書けるだろう。

スティーブ・ジョブズ驚異のプレゼン：人々を惹きつける 18 の法則 / カーマイン・ガロ著 ; 井口耕二訳

大岡山：B1F—一般図書 336.49/G

人々を惹きつけるジョブズのプレゼンの真髓を知ることができます。プレゼンの作り方の基本から、観客を惹きつける言葉・演出の仕方まで載っているので、まだプレゼンをしたことがない人に是非読んで欲しいです。

アップルの創業者スティーブ・ジョブズから学ぶプレゼン術です。インターネットの動画配信で実際のプレゼンを見ることができ、どこが優れているのか、わかりやすく解説されています。

本書では、スティーブ・ジョブズの様々な手法を用いて人々を沸かせたプレゼンを詳しく解説しています。間の取り方から、伝えたいことの表現方法まで分析しているので、とても役に立つ一冊です。

論理的にプレゼンする技術：聴き手の記憶に残る話し方の極意 / 平林純著

大岡山：B1F—一般図書 336.49/H

読みやすく、わかりやすく、実践しやすい。難しいテクニックはなく、文字数も少ないので、読書が苦手な初学者に最適な一冊でしょう。

図書タイトル / 著者

所在 & 請求記号

推薦文

世界一わかりやすいプレゼンの授業：五十嵐先生が教える / 五十嵐健著

すずかけ台：3F—一般図書 336.49/I

本書は、どのような視点でプレゼンを組み立てていけばいいのかについてフォーカスしています。重要な点の強調方法を感情の乗せ方という視点からみてみるといった、意識していなかったような視点で書かれているため、非常に為になる一冊です！

裸のプレゼンター：「自然さ」とインパクトのあるプレゼンのための心得 / ガー・レイノルズ著；熊谷小百合訳

すずかけ台：3F—一般図書 336.49/R

作者は「P」で始まる10個の英単語で、プレゼンテーションのコツを述べました。特に、「風呂とプレゼンテーションの共通点」から生み出された「風呂から学ぶ7つの教訓」はぜひお勧めです。

プレゼンテーション Zen：プレゼンのデザインと伝え方に関するシンプルなアイデア / ガー・レイノルズ著；熊谷小百合訳

大岡山：B1F—一般図書 336.49/R

以前プレゼンテーション用のスライドを作製する際に参考にした本です。聴衆と、自分にとって分かりやすく、シンプルで効果的なスライド作りの参考になると思います。

プレゼンテーション Zen デザイン：あなたのプレゼンを強化するデザインの原則とテクニック / ガー・レイノルズ著；熊谷小百合訳

大岡山：B1F—一般図書 336.49/R

文字のフォント・サイズ・配置、写真の使い方等、プレゼンテーションのビジュアル面を重点に書かれている。

とにかくカッコいいプレゼンを作りたい人、マンネリ化したプレゼン資料に飽きた人、よりインパクトのあるプレゼンを作りたい人必見です。

ロジカル・シンキング：論理的な思考と構成のスキル / 照屋華子、岡田恵子著

大岡山：B1F—一般図書、すずかけ台：3F—一般図書 336.49/Te

言いたいことが相手に伝えられないのはなぜ？自分の言い方が悪かったかなあ？と悩んでいる人がいるかもしれません。

その原因はこの本を読めばわかります。話し手、聞き手のギャップを埋めるこの一冊をぜひ読んでみてください。

図書タイトル / 著者

所在 & 請求記号

推薦文

頭のいい説明「すぐできる」コツ：今日、結果が出る！ / 鶴野充茂著

大岡山：B1F一般図書 336.49/Tu

内容としてはほとんどが社会人向けですが、プレゼンやスピーチに生かせる内容でもあります。説明する時の態度や、説明資料の作成などについても参考になると思います。

博士号のとり方：学生と指導教官のための実践ハンドブック / エステール・M・フィリップス, デレック・S・ピュー著；角谷快彦訳

大岡山：B1F一般図書 377.5/P

博士号をとるため、どのような論文を書く必要があるのか。私を含めて知らない学生が少なくないと思います。この本を読むと、指導教員の期待もわかります。指導教官の期待がわかれば、努力する方向が明確になるので、早めに学位をとることが可能になります。

理科年表 / 東京天文台編纂

オンライン版理科年表プレミアム <http://www.rikanenpyo.jp/member/>

(机上版 第85冊/平成24年)

大岡山：B1F参考図書, ずずかけ台：3F参考図書 403.2/R/2012

課題及び実験でよく起きる「文献値がほしい!」事態。真っ先に頼るべきは理科年表だと思う。学部一年の化学実験でも重宝する。お勧めはオンライン版。図やExcelの表をダウンロードできるうえ、検索が圧倒的に楽。学内からは上記urlからログインできるが、案外、自宅からの検索方法が知られていない。東工大ポータルに入り、SSL-VPNをクリックして接続、そして上記urlにアクセスすると、世界中どこからでも閲覧可能である。

理科系のための入門英語プレゼンテーション / 廣岡慶彦著

大岡山：B1F一般図書, ずずかけ台：3F一般図書 407/H

初めて英語でプレゼンテーションする発表者に向けて方法論を詳細に解説したのが本書である。

発表の準備だけでなく、質疑応答や国際会議参加の手続きに使う英語表現も合わせて掲載されており、入門書として心強い一冊となっている。

図書タイトル / 著者

所在 & 請求記号

推薦文

理系のためのレポート・論文完全ナビ / 見延庄士郎著

大岡山：B1F一般図書 407/M

レポートや論文作成の際に必要な基礎知識について紹介されているだけではなく、学術ウェブサイトや論文情報を検索する方法についても説明されていますので、論文作成の際に非常に役に立つ本だと思います。

レポートや論文は、ただ闇雲に文字を書き連ねるだけでは、筋の通ったものになりません。論理的な文章を書くための基本を学ぶことができます。

論文捏造 / 村松秀著

大岡山：B1F一般図書、すずかけ台：3F一般図書 407/M

ベル研のシェーンの論文捏造事件を通して、現代科学界の構造、問題点を明らかにする本。シェーンが画期的な論文で栄華を極めるが、不正が発覚し、転落していく。今すぐレポートや論文を書くときに役に立つわけではないが、将来、科学者になる人は読んで損はないと思います。捏造はダメだということがわかります。

卒論・修論発表会を乗り切るための理系プレゼンの五輪書 / 斎藤恭一著；中村鈴子絵

大岡山：B1F一般図書 407/Sa

理系プレゼンのノウハウについて絵を使ってわかりやすく解説しています。さらに「実例篇」では、様々な場面で実際に発表されたスライドをもとに解説しています。

半導体レーザー工学の基礎 / 沼居貴陽著

大岡山：B1F一般図書、すずかけ台：3F一般図書 549.95/N

卒論執筆の際に何度も助けられた名著。非常に平易な文体ながらも密度が濃く、ストーリー仕立てになっているため一般書のように読むことも可。光学を専門とする方なら読んで損はないと思います。

論理的に話す技術：相手にわかりやすく説明する極意 / 山本昭生著

大岡山：B1F一般図書 809.2/Y

自分の考えを相手に納得してもらうには「論理的」に話す技術が必須であり、文系理系問わず全ての人に要求されるスキルです。

この本はイラスト付きなので、論理的に話す技術が簡単にしっかり身に付きます♪

図書タイトル / 著者

所在 & 請求記号

推薦文

声を出して読む日本語の本：豊かな声をつくる早口ことばと滑舌例題集 / 塩原慎次朗著

大岡山：B1F一般図書 811.1/Si

プレゼンでは、プレゼンの技術も大切ですが、はっきりと声を出すことも重要になってきます。滑舌や早口言葉など実際に使える例題もあり、聞き取りやすい言葉を発するための練習に適していると思います。

図で考えれば文章がうまくなる：「図解文章法」のすすめ / 久恒啓一著

大岡山：B1F一般図書, すずかけ台：3F一般図書 816/H

問題を図で分析し、頭の中でロジカルを立てることができたら、自分にも聞き手にもやさしい文書が書けます。

文書を書く前に、図でもう一回整理しましょう。

大学生のためのレポート・論文術 / 小笠原喜康著

大岡山：B1F一般図書 816.5/O

レポートを書こうとしたら思い出せない、曖昧になってしまっているような書き方のきまりを確認することが出来ます。小さな新書サイズで持ち運びしやすいのもおすすめのポイントです。

レポート・論文の書き方上級 / 櫻井雅夫著

大岡山：B1F一般図書 816.5/Sa

“上級”とありますが、これから読み始めても何も問題はありません。レポートを書く際の細かい決まりも載っていて便利です。文系のレポートよりなので、そちらを書く際に参考にしてみてはどうでしょうか。

孤独と不安のレッスン / 鴻上尚史著

大岡山：B1F一般図書 914.6/Ko

論文やスライドの作成はとても孤独な作業です。少なくとも僕は、とことん自分と向き合っていて、自分が納得するまで作り込みます。全力で作って、ダメ出しされて、追い詰められて、不安になったとき、是非この本を読んでみて下さい。